

ご当地キャラクターの「ヌゥ」と「ミヤリー」がご紹介

さいたま市と宇都宮市の自転車まちづくり自慢



さいたま市

自転車保有率が高いことで知られるさいたま市。「自動車に過度に依存しない社会」の実現を目指して、さまざまな事業に取り組んでいます。毎年9月には「カーフリーデー」を開催するなど、市民の皆さんが健康で幸せに暮らせるまちのありかたをともに考えています。

「たのしむ」「はしる」「とめる」「まもる」

みんなにやさしい！
安全・安心・快適なまちに向けて

昨年策定された整備計画のもとに、自転車だけでなく歩行者の安全性も高まるまちづくりを進めています。これまでに約20kmの走行空間が整えられ、平成35年度までに合計約200kmの自転車通行環境を整備します。



清水市長も走ってま〜す！

電動アシスト自転車^で、送り迎えもスイスイ楽ちん！



パパ・ママの強い味方だね♪

臨場感あふれる『ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム』

10万人を上回る来場者が集まる『ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム』。並み居るスター選手たちが高層ビル群の間を縫って激闘を繰り広げるさまは、本場さながらの臨場感で、観客の興奮と感動を誘います。



今年は10/24開催だよ！



宇都宮市

だれもが安全・快適・楽しく・健康とエコに自転車を使える「自転車のまち宇都宮」を目指して、宇都宮市は自転車走行空間の整備やレンタサイクル等を実施し、積極的な自転車利用に向けた取組を進めるなど、さらなる発展が期待されています。

「自転車で“走れば愉快だ”宇都宮」

初心者から上級者まで、ひろがる自転車利用

JR宇都宮駅西口にある市営駐輪場で電動アシスト自転車などの貸し出しを行っています。その隣にある「宮サイクルステーション」ではロードバイクを借りることもでき、特に休日にはサイクルスポーツのファンでにぎわいます。



駅近なのでとっても便利！

サイクリストの強い味方！
「自転車の駅」



市内に41カ所もあるよ！

アジア最高位の自転車競技大会『ジャパンカップサイクリロードレース』

世界の第一線で活躍する選手たちの本気の勝負を間近で見られる日本で唯一の大会として、毎年、多くのファンが会場の宇都宮市森林公園に詰めかけ、応援に力を注いでいます。また、前日には目抜き通りで、「ジャパンカップクリテリウム」も開催されます。



10/17・18開催！
宇都宮にも来てね〜♡

「さいたま市」と「宇都宮市」——直線距離で約85km離れている両市の共通点、パッと思い浮かぶでしょうか？

そのキーワードとなるのは『自転車によるまちづくり』です。

今回の特集では、「毎日の通学に自転車は欠かせない」という

両市の大学生4人がお互いのまちを自転車で走ってみました。

走れば見えてくる「ここがいい」「もっとこうしてほしい」などなど…

学生たちの体験をお伝えします。



AM10:30
途中立ち寄った
「自転車の馬場」
思わず“談笑中”！



AM 9:15
天候に恵れすぎ?!
夏の日差しの中、
いざ“宇都宮駅前”を出発！



こちらが
宇都宮城址公園
です！

さいたま市と宇都宮市の学生が行く
走って、発見！『自転車によるまちづくり』

自転車 de 交換留学！

生まれも育ちも
「さいたま市」

生まれも育ちも
「宇都宮市」



おまけ情報 昨今、話題を集めているご当地キャラクター。宇都宮市特別PR担当の「ミヤリー」は宇都宮市の花であるサツキの冠をかぶった妖精。宇都宮の「ミヤ」と妖精「フェアリー」から「ミヤリー」と名付けられました。ところで、「ヌゥ」と「ミヤリー」は自転車に乗れるの？！